

週刊実話

映画グレムリンのギズモ似

「被告人は無罪。当裁判所は無罪という結論に至りました。わかりましたね」

4月26日午前10時すぎ、東京地裁で最も大きい倒産法廷。資金管理団体「陸山会」の土地購入を巡り、政治資金規正法違反(虚偽記載)の罪に問われた小沢一郎・民主党元代表に対し、大善文男裁判

長は念を押すように「シロ」を宣告した。

しかし、判決の内容は、限りなく「グロ」に近い灰色だった。

「小沢氏は、普段から政治資金の処理を秘書に任せっきりで虚偽記載に至る事情を詳しく知らないままだったことが幸いした。違法性をはっきりと認識していなかった可能性が最後まで残ったのです」(司法記者)

つまり小沢氏は「疑わしきは罰せず」という「刑事裁判の原則」だけで、紙一重の差で有罪を逃れたのだ。

小沢氏に向けられた疑惑を完全には払拭できないまま無罪を打ち出した司法。小沢グループは、その決定に様々な圧力をかけていたのだが、実はそれを背後で操った黒幕がある。

機密も握る、スニッカー

「北海道出身で50歳のX氏という人物です。本業はシステムエンジニアで、最近まで東京都千代田区にあるマンションの一室で情報セキュリティ会社を構えていたが、今春に畳ん

で故郷へ戻っています。映画「グレムリン」に登場するベットのギズモに似ていると自覚していたようで、会社名もそこから採用していました。無精ひげを生やしていましたが、永田町では世界的バイオリニストの葉加瀬太郎氏にもそっくりだと評判でしたよ」(小沢氏に近い衆院議員)

一介のシステムエンジニアに過ぎなかったX氏が、小沢判決にまで影響を及ぼすフィクサーになったのはなぜか。

「彼は、防衛省内ではびこっていた談合に積極的に参加し、各方面の有力者から目をかけようとなつた。たとえば、海上自衛隊による海外情報の調査について、防衛省はX氏しか取り扱えない計画を作つて落札させています。これがバレそうになると、いったん大手に落札させて下請けにX氏の会社を入れるという便宜まで図つていた」(防衛省関係者)

X氏は、そこからさらに交友の幅を広げ、霞が関のキャリア官僚にとどまらず、







# 国家最高 「謎の」

ギズモは  
こんなにかわいいが...

東京地検や警視庁と  
いった捜査当局にも  
多くのコネクション  
を作り、夜な夜な幹部と飲  
み歩くようになったという。  
「新聞記者からブラックジ  
ヤーナリストまで、マスコミ  
関係者にも食指を動かして  
いましたからね。まさに  
平成のフィクサーですよ」  
(全国紙社会部記者)

こんなエピソードがある。  
昨年1月、返済される見込  
みがないのに関連会社に5  
億5000万円を貸し付け  
たとして、春日電機の元社  
長が会社法違反(特別背任)  
容疑で逮捕された。  
この元社長を潰そうと動

いたのがX氏だった。  
「情報屋にネタを売り込み、  
警視庁捜査2課を動かした  
のです。さらにTBSの記  
者にも情報を流して、元社  
長が逮捕される直前にイン  
タビューさせるよう仕向け  
ました。当時のTBSが他  
のマスコミよりもしつこく  
元社長を追及したのは、X  
氏の入れ知恵です」(警視  
庁関係者)

このように権謀術数に長  
けたX氏が、小沢グループ  
をはじめとする小沢氏の支  
援者をどう操り、無罪判決  
に影響を与えてきたのか。  
話は、検察審査会が小沢  
氏を強制起訴した翌月の2  
010年11月まで遡る。当  
時の参院予算委員会で、森  
ゆうこ参院議員が検察審査  
会のあり方に次のように疑  
問を投げかけた。

「一般市民からランダムで  
検察審査員が選ばれる際に  
使われるくじ引き式のパソ  
コンソフトが、保守点検料  
を含めて約6000万円か  
かっている。専門家に調べ  
てもらおうと、どんなに高く  
見積もっても1400万円

で、異常に高額だ」  
「パソコンソフトに不備が  
あり、データを書き換えて  
検察審査会のメンバーを恣  
意的に選べる」  
この質問のなかに出てく  
る、森氏が調査を依頼した  
専門家こそX氏だったのだ。  
「2人を接近させたのは、  
X氏とかねてからの友人で、  
小沢氏の知恵袋である平野  
貞夫・元参院議員。森氏は、  
小沢氏をおとしめた検察審  
査会を徹底的に洗ってプレ  
ッシャーをかけるため、平  
野氏を介してX氏にアドバ  
イスを求めたのです。X氏  
は森氏に、発注者である最  
高裁からパソコンソフトを  
入手させ、細かいレポート  
を作成。森氏はそれを受け  
取り、X氏が挙げた疑問点  
を国会でそのままぶつけた  
のです」(小沢グループ関  
係者)



悪いのは秘書だけ？  
(写真は石川知裕被告)





議員院参こ

### 妄想レベルの 仮説でかく乱

X氏と森氏の「共闘」は  
その後も続き、ついには「小  
沢氏を強制起訴した検察審

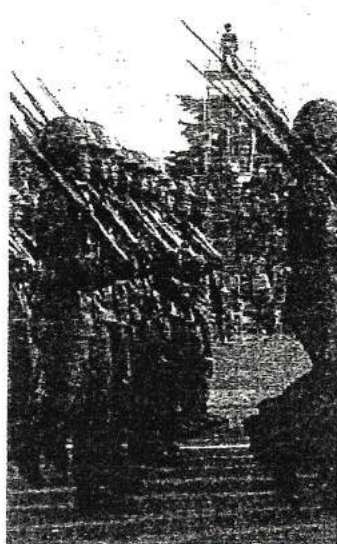
森氏は、ゴリゴリの小沢  
シンパ。03年には小沢氏が  
反対した法案の採決を阻止  
しようと、スカートのスリ  
ットから太ももを大胆に露  
出し、めくれたブラウスか  
ら下着が見えそうになりな  
がら、プロレスラーの大仁  
田厚参院議員(当時)を殴  
ったことで名を上げた。そ  
の際、小沢氏が「我々の闘  
士」と絶賛したほど忠義を  
尽くした女傑である。

森氏は、ゴリゴリの小沢シンパ。03年には小沢氏が反対した法案の採決を阻止しようと、スカートのスリットから太ももを大胆に露出し、めくれたブラウスから下着が見えそうになりながら、プロレスラーの大仁田厚参院議員(当時)を殴ったことで名を上げた。その際、小沢氏が「我々の闘士」と絶賛したほど忠義を尽くした女傑である。

調査は召集され  
うておらず、架空  
森「だった」とい  
・トンデモ推理ま  
女闘士で持ち出し  
か「これもX氏の  
か見立てですが、  
森氏は連日のよ  
に最高裁スタ  
田厚を参議院会  
大仁館の自室に呼び  
ねちつく追及

を続けていました。もちろ  
ん検察審査会に実態はある  
わけで、単なる嫌がらせに  
近いものでした。(前出の  
社会部記者)

X氏は自身も精力的に動い  
ていた。今年4月には、東  
京地検特捜部関係者に接触  
していたのである。



国防の機密も握る!?

「検察審査会が強制起訴す  
る前に、特捜部副部長が1  
時間以上にわたって小沢氏  
を捜査した結果を説明しま  
したが、検察審査会のメン  
バーから内容について質問  
がなかったのです。X氏は、  
特捜部の内部からこれを聞  
きつけて「特捜部による説  
明を受けたというアリバイ  
作りのために、知識がまっ

たかないダミーのメンバー  
が集められた」という推測  
を小沢氏の支援者に語り、  
司法と小沢氏側の対決をあ  
おつていました。(小沢グ  
ループ衆院議員)

X氏の裏工作は、判決直  
前まで続いたという。  
「判決の2週間ほど前に、  
西日本選出の女性参院議員、  
いわゆる「小沢ガールズ」  
が、ある閣僚経験者に「小  
沢氏は有罪になるから離れ  
ろ。さもないと次の選挙で  
公認しない」と言われたそ  
うです。この閣僚経験者は、  
最高裁幹部と小学校から東  
大まで同窓の間柄で、小沢  
氏とは犬猿の仲。これほど  
確度の高い有罪情報に焦つ  
たX氏は、それを逆手にと  
って判決の事前漏えいを問  
題視するよう小沢グループ

に働きかけたんです(永  
田町関係者)  
こうした「工作」が功を  
奏し、小沢判決は玉虫色の  
結末を迎えたわけだ。  
「X氏と森氏を筆頭に、小  
沢氏周辺からのプレッシャ  
ーは生半可なものではあり  
ませんでした。判決が、直  
前にやつつけて無罪に変更  
された印象が強いのもうな  
ずけます。小沢氏がX氏の  
助けを借りて、土壇場で勝  
利を拾ったというのが真相  
ですよ」(同)

では、X氏がここまで小  
沢氏に肩入れする理由は何  
か。彼を知るジャーナリス  
トが解説する。  
「過去の私怨ですよ。かつ  
て自民党の大物国会議員が、  
支援企業からワイロを受け  
て特許庁のシステム開発を

受注させた疑惑が浮上し、  
東京地検特捜部が関係先を  
家宅捜索しました。この疑  
惑には、「反小沢」の急先  
鋒である民主党幹部も関与  
の可能性が浮上してしまし  
た。この件で特捜部のネタ  
元になったのがX氏で、シ  
ステム開発に絡むグルーブ  
から外されたから裏切った  
のです。ところが、特捜部  
がこの話を立件しなかった  
ため、X氏が逆恨みして、  
小沢氏側を通じて特捜部を  
攻撃しているのです」

映画「グレムリン」のギ  
ズモは、最初はかわいいベ  
ットだが、真夜中にエサを  
与えると凶暴な怪物に変身  
する。X氏も、最初は大人  
しいシステムエンジニアだ  
ったのだから、霞が関と  
永田町の利権をエサに、い  
つしかワイクサーに変身し  
たというわけか。

一方、消費税政局を制し、  
首相のイスに座ろうと企む  
豪腕・小沢氏。「信者」の  
国会議員に加え、こんな稀  
代のフィクサーまで従えた  
男の夢が叶う日も、そう遠  
くはなさそう。